

音楽会の実施にあたって

大町南小学校長 山崎 晃

音楽会の開催にあたり、下記の通り「ねらい」と「新型コロナウイルス感染予防の徹底」についてお知らせいたします。
ご一読いただき、実りある音楽会となりますよう、ご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

記

1 音楽会のねらいについて

【音楽科として】

○日頃の音楽学習をベースにして演奏を発表したり、いろいろな形態の音楽を鑑賞したりすることを通して、音楽に親しみ、自ら表現しようとする態度や音楽を愛好する心情を育む。

— 具体的な児童の姿 —

- ・楽曲に出会い、“こんな演奏がしたい”という思いを持って練習する。
- ・思うような演奏になっているか振り返り、さらに表現を工夫して練習を重ねる。
- ・いろいろなクラスや学年の演奏を、楽しんで鑑賞する。

【特別活動として】

○クラスや学年で協力して練習や発表をすることを通して、自分の役割を自覚し自主的に取り組もうとする意欲や態度を育んだり、集団性を高めたりする。

— 具体的な児童の姿 —

- ・友だちと一緒に演奏する楽しさや、みんなと音を合わせて演奏する良さを味わう。
- ・演奏の中での自分の役割について考え、協力して演奏する。

○各学年の指導の重点

○低学年	○中学年	○高学年
<ul style="list-style-type: none">・友だちとともに元気にのびのびと歌ったり、拍にあわせて鍵盤ハーモニカの演奏をしたりして、楽しく演奏することができる。また、いろいろなクラスの演奏を楽しんで聴くことができる。	<ul style="list-style-type: none">・友だちと声を合わせてのびのびと歌ったり、拍に合わせてリコーダーを演奏したりして、楽しんで演奏することができる。また、いろいろなクラスの演奏の良さを感じながら聴くことができる。	<ul style="list-style-type: none">・友だちと声を聞き合いながら、びびきのある声で歌ったり、曲想に合った音楽表現を工夫しながら合奏したりして、音楽を創り上げることができる。また、いろいろなクラスの演奏の良さを味わいながら聴くことができる。

2 新型コロナウイルス感染予防の徹底について

(1) 体調管理の徹底

- ・検温を含む朝の健康観察を丁寧に行うとともに、児童の体調に十分配慮して行う。

(2) 密をさけるために

- ・児童席の間隔を例年よりもあけて配置したり、ステージの幅を調整したりして、演奏者と鑑賞者の距離を十分にとる。
- ・例年、全校合唱の際にステージ上に全校児童が登壇していたが、今年は自分の座席で歌う。
- ・来賓や保育園児の招待は見合わせる。ただし、教育委員会の指示により、学校運営協議会の皆様にはご来校いただけます。

(3) 接触による感染を避けるために

- ・使用する楽器は、基本的に個人持ちのものを使用する。
- ・自分の楽器はケース等の中にしまっておき、発表の順番になつたらケースから出す。
- ・学校の楽器を使用する場合、同じ楽器を複数の児童が使用することはできるだけさけ、使用後には消毒を行う。
- ・木琴や鉄琴、小太鼓、大太鼓などは、同じばちを複数の児童が使用しないようにする。

(4) その他

- ・体育館の窓や出入り口を開け、常に換気する。
- ・鑑賞中は全員マスクを着用する。
- ・本年度は、児童による曲紹介は行わない。
- ・各ステージのおよその演奏開始時刻につきましては、音楽会が近づきましたらあらためてお知らせいたしますが、進行状況で早まつたり遅れたりすることもありますので、余裕を持ってお越しください。
- ・別紙の「学校だより No7」にも、保護者の皆様にご協力いただきたい点につきまして掲載しておりますので、重ねてご一読いただきますようお願いいたします。

大町市立大町南小学校
音楽科主任 服部千夏
TEL:22-0521